

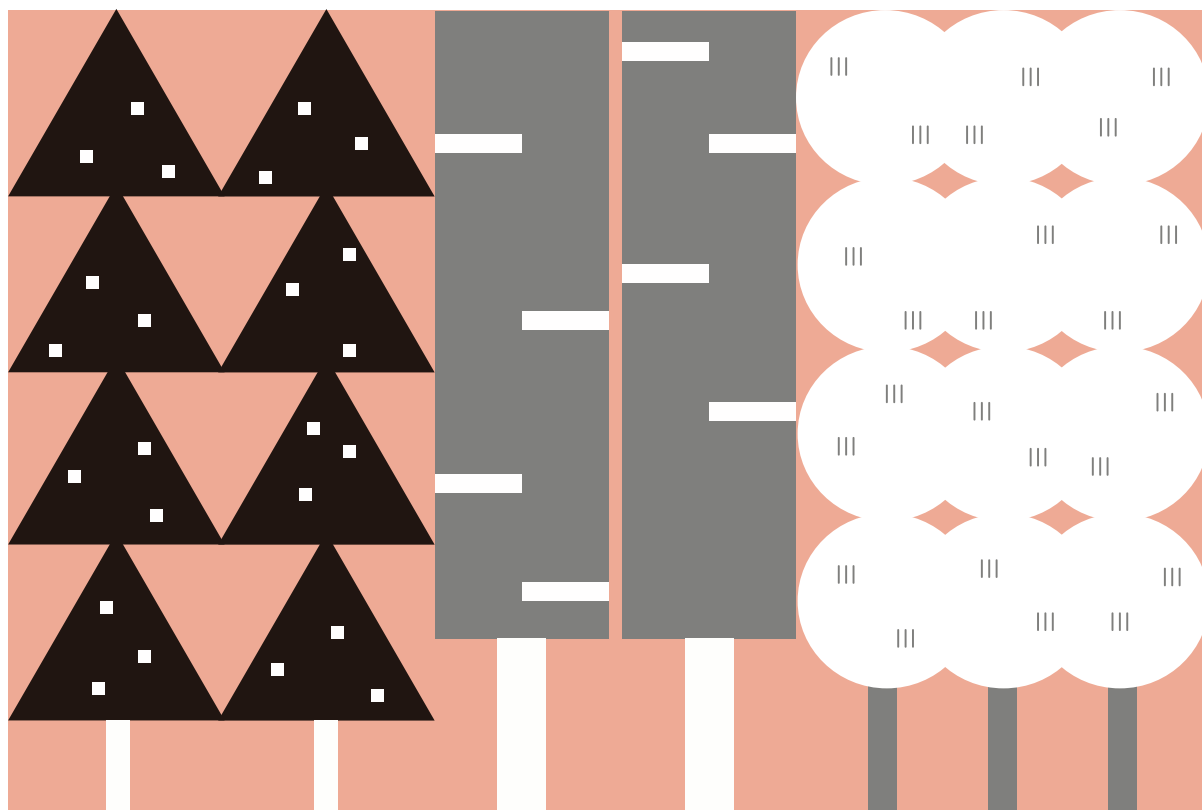
札幌市立大学・道総研 共同セミナー

テーマ

ち い き 知活ゼミナール 2025

森の恵み

「守る役割、
木のものづくり」



2025 年
10 月 4 日
(土)
13:30
~
15:15

参加無料

事前申込
不要

座席数 48(入退場自由・立ち見可)

場所：紀伊國屋書店 札幌本店 1 階インナーガーデン

講義 1 13:30~

持続的な防風林管理を考える
- 強風から人と野生動植物の暮らしを守る知恵

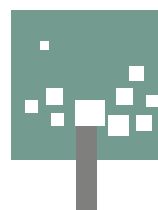
北海道立総合研究機構 林業試験場
森林環境部 環境 G 主査

速水将人

講義 2 14:10~

「北海道で使う建築材料を、
北海道の木材から作る」
ということについて考える
— 地域経済からみた利点 —

札幌市立大学 デザイン学部 准教授 古俣寛隆



〔展示〕 森の恵み

講義 1, 講義 2 で紹介した講師の研究に関する模型や標本、
札幌市立大学の学生が制作した木製のイスを講師がご紹介します。

14:50~15:15

札幌市立大学と北海道立総合研究機構（道総研）が連携して、
地域（ちいき）と一緒に知（ち）を活（い）かす共同セミナー
「知活ゼミナール 2025」を開催します。

今回は「森の恵み」をテーマに、森が守る人々や動植物の暮らし、
森から生まれる木材や経済効果について講義形式でご紹介します。
講義終了後には、講師と交流しながら、関連展示をご覧ください。

開催概要

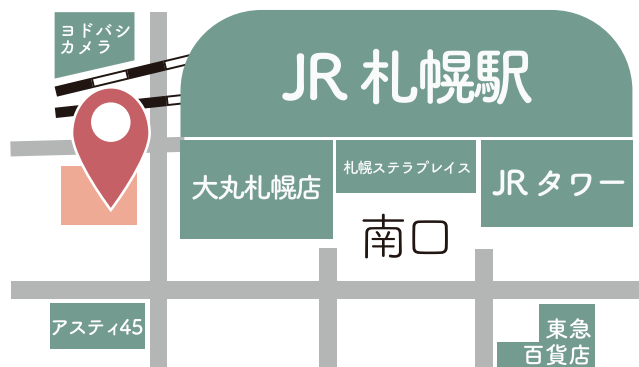
テーマ：森の恵み

日時：2025 年 10 月 4 日（土）

場所：紀伊國屋書店 札幌本店

1 階インナーガーデン

（札幌市中央区北 5 条西 5-7sapporo55）



講義

1

持続的な防風林管理を考える －強風から人と野生動植物の暮らしを守る知恵

講師コメント

自然豊かな北海道では、面積の 7 割を「森林」が占めています。森の恵みと題して、私たちの暮らしに身近な防風林がもたらす「守る役割」について紹介するとともに、日本の国家戦略としてメディア等で注目されている「ネイチャーポジティブ」と防風林管理との関係についても説明します。講演後は、防風林が土を守る効果がひと目でわかる模型や、防風林で実際に発見された絶滅危惧種の植物・昆虫標本を展示し、林業試験場で考案した「防風林の生き物体験プログラム」も紹介します。



北海道立総合研究機構 林業試験場
森林環境部 環境 G 主査

速水将人

「北海道で使う建築材料を、 北海道の木材から作る」 ということについて考える

－地域経済からみた利点－

講師コメント

北海道の豊かな森林資源を活用し、建築材料を生産することは、関連する産業の売上増加、雇用の創出など、地域経済の活性化に資する多くの利点をもたらします。本講演では、北海道の森林・木材産業、建築材料の現状について紹介し、経済波及効果という視点から、北海道産建築材料の可能性と課題について解説します。



札幌市立大学 デザイン学部 准教授

古俣寛隆

講義

2

お問い合わせ：

■札幌市立大学 地域連携課 TEL: 011-592-2346 E-mail: crc@scu.ac.jp

■北海道立総合研究機構 経営管理部企画・広報室 TEL: 011-747-2900 E-mail: hq-soudan@hro.or.jp